## 大阪スーパーシティ全体計画 概要版(案)

## はじめに

● 全体計画とは、大阪がめざすスーパーシティの実現に向けて、官民連携のもと強力に推進するために、地元自治体と して大阪のスーパーシティがめざす姿、指定区域<sup>※</sup>で実施する先端的サービス及び規制改革の内容などを全体的に 取りまとめた計画である。 ※令和4年4月大阪市がスーパーシティ型国家戦略特区の区域に指定

## 第1章 なぜ大阪はスーパーシティをめざすのか

● 世界有数の大都市である大阪が、規制改革を伴う先端的サービスの提供を強力に推進するスーパーシティ制度を 活用し、「グリーンフィールド」で先端的サービスをいち早く実装し、また、大阪広域データ連携基盤(ORDEN)構築 により、大阪市域、大阪府域への展開も実現し、全国都市のデジタル化をリードしていく。

## 世界有数の都市 大阪

圧倒的な人口集積を誇り、世界有数 のグローバル都市である大阪において、 唯一無二の日本を代表するスーパーシ ティをめざす。

#### 「グリーンフィールド」で 先端的サービスをいち早く実装

グリーンフィールドでいち早く先端的サー ビスを実装させ、スーパーシティ構想の 実現に取り組み、先端的サービスの全 国展開への道筋を作る。

#### 全国都市の デジタル化をリード

大阪広域データ連携基盤(ORDEN) 構築により、全国都市のデジタル化を リードする。

## 第2章 大阪のスーパーシティ構想の概観

● 「データで拡げる"健康といのち"|をスーパーシティ構想のテーマとして、2つのグリーンフィールドで3つのプロジェクトを展 開、大阪全体へ拡げていく。

## データで拡げる"健康といのち"

2023年度~

#### 夢洲コンストラクション

3つの円滑化を推進

- 1. 建設工事現場内外の移動
- 2. 建設工事及び資材運搬
- 建設作業員の安全・健康管理

2025年度 大阪·関西万博 テーマ いのち輝く 未来社会のデザイン

2024年度~





提供: 2025年日本国際博覧会協会

2 つのグリーンフィールド

- 夢洲
- うめきた2期

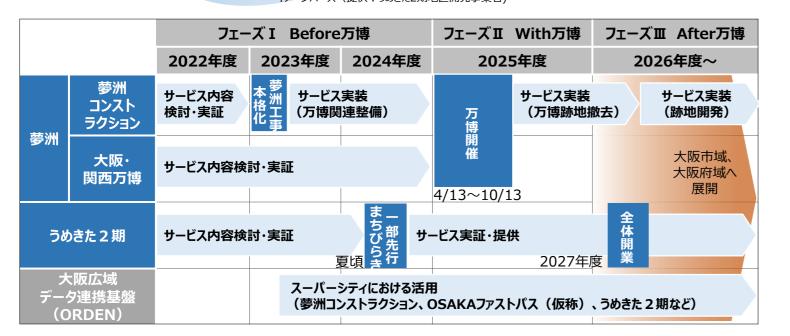




中核機能のテーマ ライフデザイン・イノベーション

うめきた2期

イメージパース(提供:うめきた2期地区開発事業者)



### 第3章 構想実現に向けたチャレンジ

● 先端的サービスの実証・実装や大胆な規制改革によりスーパーシティ構想の実現に取り組む。

フェーズ I ~2024年度 Before万博

フェーズエ 2025年度 With万博

フェーズ皿 2026年度~ After万博

建設作業員の安全・健康管理 リアルタイムでのAI解析など

健康といのち"がコンセプトの万博 近未来の医療サービスを体感・具現化

先端国際医療の提供 日常化された先端医療サービス

『全ての人が最先端の医療サービスを受けることができる、未来社会』

AI分析などによる健康増進プログラム ヒューマンデータとAI活用

PHRを活用した未来の健康体験 未来のヘルスケア・インキュベーション

データ連携などによるサービスの高度化 次世代PHRと新たなテクノロジーを活用

『健康寿命が延伸し、豊かに暮らすことのできる、未来社会』

移動・ 陸路 物流など 空路

医療

健康など

医療

自動運転車(レベル2)での貨客混載 万博工事での貨客混載

スマートモビリティの推進 自動運転車(レベル4相当)の実装 MaaSによる移動の円滑化の実現

万博後のMaaS 多様なサービスをつないで街を活性化

『過密化する都市をストレスフリーに移動できる、未来社会』

ドローン・コンストラクション ドローンによる輸送・監視・管理 空飛ぶクルマの万博アクセス 万博会場を結ぶ空飛ぶクルマの実装

日常での空飛ぶクルマの普及 街なかにポートが存在する日常モビリティ

『自由でスピーディーに移動できる、未来社会』

**夢洲** 夢洲コンストラクション **万博** 大阪・関西万博

詳細は裏面に記載

● 2つのグリーンフィールドにおいて先端的サービスの実証や実装を進め、また大阪広域データ連携基盤(ORDEN)を 活用した様々なデータ連携を推進することで、次々とビジネスが生まれるデータ駆動型社会が実現し、ひいては住民 QoLの向上と都市競争力の強化につながっていく。

#### ヘルスケア

#### 豊かに暮らす健康長寿社会

誰もが最適な医療を受けることができる、未来の健康社会

先端国際医療の提供

データ連携などによる サービス高度化

#### モビリティ

ストレスフリーな最適移動社会

時間や場所を問わず人やモノが移動できる、未来の移動社会

万博後のMaaS

日常における 空飛ぶクルマの普及

大阪広域データ連携基盤(ORDEN)

[Osaka Regional Data Exchange Network] 分野別データ

地域別データ 事業別データ データ連携

データの活用が 新たなサービスを生む

データ連携

ビジネス・イノベーション

新たなサービスの創出が 多様なデータの連携を生む

















住民OoL の向上

ビジネスが生まれるデータ駆動型社会

快適な環境のもとでチャンスがあふれる、未来のビジネス都市 イノベーションを通じたビジネスの振興

都市競争力 の強化

#### 推進体制 第4章

● 全体計画の作成や推進等について、大阪スーパーシティ協議会で意見交換を行い、またアーキテクトから指導や助言を 得ることで、事業実施主体が先端的サービス実装を効果的に進められるよう産官学で推進する。

出典: 2025年日本国際博覧会

大阪パビリオン出展基本計(2022年3月)

# 夢洲 コンストラクショ 大阪・関西万博で体験 阪 大阪・関西万博におけ る自動運転車 万 大阪・関西万博におけ る空飛ぶクルマ MaaSによる移動の円 滑化 の提供 うめきた ネジメント高度化 2 ためのDX推進

	大分類	概要	先端的サービス項目
	建設工事現場内外の 移動の円滑化	事前に建設車両の入退場時間を予約し、入退場ゲートでのカメラによる画像認識 により予約車両の確認を自動化することで工事現場への円滑な入場が可能となる。	<ul> <li>① データなどの活用による交通量予測に基づくピークシフト誘導</li> <li>② 位置情報及びAIカメラによる車両管理</li> <li>③ カメラでの車両認識による入退場管理</li> <li>④ 駅及び共同駐車場からのシャトルバス・デマンドバスの運転管理</li> <li>⑤ 建設工事現場内及び夢洲内でのパーソナルモビリティの導入</li> <li>⑥ BIM/CIMなどを活用した建設丁事の効率化</li> </ul>
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	建設工事・資材運搬の円滑化	建設現場の各工区の資材ストック情報を自動的に取得し、資材が不足する場合、工区の地理情報から集配センターへの最適な資材運搬ルートを設定し、ドローンなどによる運搬を行い、工事の円滑化だけでなく、建設作業員の負担軽減にも寄与する。	<ul> <li>⑦ データ及びセンシングによる局所的な気象予測</li> <li>⑧ ドローンを活用した測量・工事管理</li> <li>⑨ ドローンによる建設現場の見守り</li> <li>⑩ ドローンによる資材などの運搬、作業現場域内の高所などへの資材配送</li> <li>⑪ シャトルバスを活用した資材運搬(貨客混載)</li> <li>⑫ 遠隔型自動運転ロボットを用いた物資運送</li> </ul>
,    -	建設作業員の安全・健 康管理の円滑化	オプトインにより建設作業員の年齢や既往歴などを事前に登録し、属性情報とスマートウォッチなどによるリアルタイムな位置情報とバイタルデータを取得することで異常発生時の即時の対応が可能となり、建設作業員の安全・健康管理に寄与する。	① AIによる顔認証での建設作業員の入退場管理 ② バイタル情報及び位置情報によるリアルタイムでの安全・健康管理 ③ 建設資機材の位置情報及びカメラ画像を活用した建設現場の安全管理  ② 建設資機材の位置情報及びカメラ画像を活用した建設現場の安全管理
			<ul><li>① ヘルスケアアプリ</li><li>② まち中のスキャンマシン</li></ul>

する近未来の医療・健 康サービス

大阪府と大阪市がREBORNをテーマに設置する「大阪ヘルスケアパビリオン」では、 未来の診断や健康ケア、未来医療が体験できるサービスを提供する。

- 都市移動用のモビリティ
- ミライのフード体験 ⑤ ミライのヘルスケア体験
- ⑥ ミライの医療



②まち中のスキャンマシン



⑤ミライのヘルスケア体験 ⑦ 万博会場へのアクセスの一部において、EV (電気)バスなどの自動運転 (レベル4相当)を公道で実施

⑧ 万博会場内の移動の一部において、EV(電気)バスの自動運転(レベル4相当)を走行中給電などの

新技術を搭載し実施

⑨ 大阪市内、関西の主要空港、観光地を結ぶアクセス整備を 空飛ぶクルマの社会実装で実現



移動快適性の向上

⑧EV(電気)バスの自動運転 (レベル4相当)

提供:関西電力株式会社・

大阪市高速電気軌道株式会社

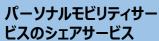
ヒューマンデータ利活用 に資するプラットフォーム うめきた2期地区の来街者のヒューマンデータ(心理、生理、脳情報、行動など)を 本人同意のもと取得し、先進的なサービスや製品開発を志向するサービス事業者が 当該データを活用できる環境の構築をめざす。

会場周辺を中心とする「遊覧飛行」、会場と空港や大阪市内などを結ぶ「二地点間

MaaSによる経路検索・予約・決済、会場混雑情報の提供など、シームレスな移動

ヒューマンデータとAI分析などによる エビデンスに基づく健康増進プログラム

⑨空飛ぶクルマの社会実装 出典:経済産業省HP



パーソナルモビリティ(シェアサイクル、電動キックボード、低速モビリティ、自動走行モ ビリティなど)の利用環境を整備することにより、利用者の公園内外の移動を円滑に する。

② パーソナルモビリティによるエリアの回遊性やラストワンマイルの



(健康増進施設イメージパース) ①AI分析などによる健康増進プログラム

先端技術を用いた公園 人手不足が深刻化する中、建物・公園の維持管理・運営業務について、画像解 内・建物内における施 析・ロボット・ドローンなどの技術を活用することにより、業務の省人化・無人化をめざ 設管理、配送などのマ

自動運転による万博アクセス、会場内移動を実現する。

輸送を実現する。

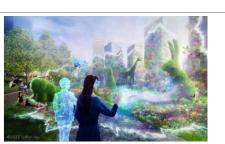
を実現する。

- ③ 画像解析を用いた施設管理(AIカメラやビーコン、センサーなど)
- ④ ICTを活用した「みどり」管理 (ICT、ロボットなどの活用)

リアルとデジタルの融合 した都市空間= Parknessを実現する

多様な体験や実証実験を可能とするリアルとデジタルの融合した新たな価値創造空 間の創出やこれを支える大容量通信網(ローカル5Gなど)の整備など、来街者の 利便性向上に資する先端的サービスの提供をめざす。

- ⑤ デジタルサイネージやLEDビジョンなどを用いた感性をシェアする空間の創造
- ⑥ ミラーワールドを構築し、MR技術により現実と重ね合わせることで、絶景・癒し・ホラーなど、 多種多様なテーマの世界を体験できるイベントを検討
- Social Goodな活動を行った会員に対し、公園で提供するサービスに利用できるポイントの発行
- 来街者に対する混雑状況などの提供
- ⑨ 都市公園の行為許可・占用許可などの行政手続きのオンライン化
- ⑩ リアルタイム・オンラインサービスを支える大容量通信網(ローカル 5 Gなど)の整備
- ⑪ 先端的な技術や先駆的サービスを通じた「様々な体験価値」を市民や来街者に提供し、 市民のOoL向上とライフデザインイノベーションを実現する環境の整備



(実証イベントイメージ) ⑥多種多様なテーマの世界を体験できるイベント

駅を活用したまちなか・ スマートゲートを活用し行動変容を促すとともに、センサーやデバイスを敷設した健康 便利なヘルスケア環境 計測スポットの設置により、手軽に健康状態を計測できる環境を整備することで、疾 病の予兆の早期把握につなげ、更なる健康行動を促進する。 の構築

Station Health Care